



2024-2025 年度

国際ロータリー会長 / ステファニー・アーチック  
2690地区ガバナー / 榊原 敬

会長 / 來間 久  
幹事 / 原 伸雄  
副会長 / 土江 光二  
会計 / 小汀 泰之

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

■例会プログラム

	卓話者	演題
8月29日	第4グループ ガバナー補佐 小汀泰之様	ガバナー公式訪問をひかえて
9月5日	会員 園 敬司	新会員スピーチ
9月12日	第2690地区 ガバナー 榊原 敬 様	ガバナー公式訪問例会
9月19日	休会	
9月26日	にいいんに様	

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
37	29	8	78.38

■欠席者

安食賢・荒木・飯塚大・飯塚洋・石原・木村・田中・園山

■来訪者

なし

■メイクアップ

8/28 小汀・神田(大社)

■次回例会受付当番

(9月5日) 木村文彦 / 大島卓爾 / 大谷厚郎

(9月12日) 川上 亨 / 大谷良治 / 太田哲也

■近隣クラブ例会情報(メイクアップを考えよう)

月	出雲中央 9/9	松江南
火	出雲 9/10・17・10/15(-) 10/22	松江しんじ湖 9/17・24 10/15・29
水	大社 9/25 9/18(-)	松江 10/2 9/18・10/16・30(-)
木	(-); ビジター受付なし	松江東 8/29 10/10 9/26(-) 10/17・31(-)
金	出雲南 8/30・9/20・11/22 9/27・10/18(-)	

■来間会長挨拶

まずは、本日のお客様をご紹介します。



皆様よくよく、ご存知の通り、平田クラブから輩出しています、2690 地区 第 4 グループ ガバナー補佐 小汀泰之さまそして随員(幹事)の神田慎一さんです。

本日は、スピーチと例会後のクラブ協議会どうぞよろしくお願ひします。

さて、非常に強い台風 10 号の影響で非常に湿度が高くなっています。台風には名前がついていると聞いたことがあり、調べて

みました。台風 10 号の名前はサンサン(珊珊)で、香港が提案した少女の名前だそうです。きまぐれな少女のようです。日本全体が警戒モードになり、交通や勤務など、ホンロウされていますね。今後の動向が気になるところです。

ロータリーの情報をお話させていただきます。

さて、ロータリーの R 計画に基づき 8 月 5 日(月)に、ガバナー事務所より「クラブ行動計画推進リーダーの選任について」という案内をいただきました。こちらかどのようなものなのかを少し説明致します。私も良く理解ができていませんので、資料より抜粋させていただきます。

2019~24 の5年の期間で「ビジョン声明」と「4つの戦略的優先事項」からなる行動計画が始まっています。

「ビジョン声明」私たちは世界で、社会でそして自分自身のなかで持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。そのための行動規範として、ロータリーの中核的な価値観、「親睦」「高潔性」「多様性」「奉仕」「リーダーシップ」が掲げられています。

「4つの戦略的優先事項」

- ・より大きなインパクトをもたらす。
- ・参加者の基盤を広げる
- ・参加者の積極的なかかわりを促す
- ・適応力を高める

その経緯の中で、R では 2024 年 7 月 1 日から 3 年間(～2027)を「3 年間の目標(3-Year Rolling Goals)」として活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ、2024-2025 年度をトライアル期間の初年度とし、地区やクラブに対し理解と協力を要請。これが「3 年間の rolling regional plan」です。これはクラブの発展と活性化のためにおこなうものです。私たちが時代の変化とともに具体的に変化していくために、R の提唱するこの方法を「新たな挑戦のチャンス」と捉え実践してくださいと記載があります。結果的には、その大きな目標としては、会員増強を着実に推進していくためのものであるとされています。

私たちクラブにおいては、パスト会長である堀江卓男会員を選出しました。行動計画推進リーダーに対しての役割や選任に関しまして、近隣 5 クラブで意識あわせするために、臨時的 5 クラブ会長幹事会を平田で行いました。そこでの認識に関しては、この役割は3年任期となっていますが、1 年での交代も可能とする。適任は、パスト会長である。さらには、クラブとしての位置づけとして、地区とクラブの橋渡し役的な位置づけを考える。実際の会議への参加などは、現時点では不明あり、もしかしたらそんなに会議が無いのかもしれないという希望的観測をもっています。ZOOM 会議などであれば、会長、幹事が一緒に参加するという意識あわせをしました。

さらに理解しようと思い、ネットに助けも求めました。

そうしたところ、元大和高田 RC(29 年在籍)後、2011 年7月から日本ロータリー E クラブ 2650 設立し同クラブへ移籍された杉田博さんがアップされていた動画に関連していると思われる情報がありました。ただクラブ行動計画推進リーダーに関することより、気になりました R の動向に関して、お話しておきます。

- ・R テーマ・ロゴの廃止
  - ・研修からラーニングへの言葉の変更  
例えば、「会長エレクト研修セミナー(PETS)」から「会長エレクトラーニングセミナー」になります。
  - ・2025 年理事への提案事項として、「地区大会を毎年開催するという要件を削除する」ということも記載されていました。
- これらが本当かどうかは、今後分かってくることと思います。気になるところです。

## ■ ■ ■ 幹事報告 ■ ■ ■

### 1. 例会変更

- 大社 RC 9/25(水) 18:30～ ガバナー公式訪問例会  
会場ゆたか亭  
ビジター受付 11:30～12:30 事務局
- 出雲南 RC 11/22(金) オープン例会(夜の例会)  
ビジター受付 11:30～12:30 事務局
- 松江東 RC 10/10(木) 夜間例会  
ビジター受付 12:00～12:30 ホテル一畑

### 2. 休 会

- 大社 RC 9/18(水) 定款により  
ビジター受付 なし
- 出雲南 RC 10/18(金) 定款第7条により  
ビジター受付 なし

## ■ ■ ■ 理事会決定事項 ■ ■ ■

- 地区より、クラブ行動計画推進リーダー(任期3年)選任のお願いについて臨時5RC会長幹事会を開催した。5RCの方向性としては1年単位で考え、その年度の会長幹事が選任者のサポートをすることとした。以上を踏まえ当クラブの推進リーダーに堀江卓男会員選出決定。

### 《クラブ行動計画推進リーダーの役割》

- ・ 行動計画構想と、それをクラブ計画の取り組みに組み込むことを促進する方法について、Zoomまたは対面でクラブ行動計画推進リーダーとの学習セッションに参加していただきます。
- ・ 行動計画の活用方法をクラブに説明していきましょう。
- ・ クラブ会員間での行動計画の4つの戦略的優先事項に関する議論を促していただきます。
- ・ 成功事例とクラブの取り組みについての報告書を、地区クラブ行動計画推進リーダーに提供していただきます。
- ・ ローター・ショーケース、ソーシャルメディア、地域メディアにてクラブの成功事例を積極的に伝えていただきます。

## ■ ■ ■ スマイル ■ ■ ■

### 小汀ガバナー補佐・神田グループ幹事

(本日は、例会および例会後のクラブ協議会のため訪問をさせていただきました。一年間ご支援・ご協力をよろしくお願いたします。)

### 出席者全員スマイル

(小汀泰之ガバナー補佐、神田慎一グループ幹事をお迎えて。今年度1年間よろしくお願いたします。)

## ■ ■ ■ 例会プログラム ■ ■ ■

### 「ガバナー公式訪問をひかえて」

ガバナー補佐 小汀 泰之 (平田 RC)

本日は全員スマイルでお迎えを頂きありがとうございます。補佐としてのクラブ協議会公式訪問の最終が、私のホームクラブである平田クラブです。7/8 出雲中央、7/19 出雲南、8/6 出雲、8/28 大社そして本日 8/29 を迎えることとなりました。やはりホームクラブはいいですね。会員の皆さまの顔を見回すと、ホント緊張もほぐれます。

昨日の大社クラブでは、大社高校の甲子園 BEST8 に関するお祝いを申し上げました。全国の公立高校を応援しているファンとともに、手に汗握る思いで応援しました。田舎の子ども達が、あの舞台上で優勝候補を次々に撃破していく姿を観て、在郷に住まいする私たちでも全国レベルで互角以上に戦えるという自信と勇気と感動を与えてくれました。この夏一番の快挙でした。



さて、今日の私の役割は9/12にひかえた榊原ガバナー公式訪問への地ならしであると認識しています。2024~25年RI会長ステファニー・A・アーチウ氏はテーマを「ロータリーのマジック」とされ、VISION 声明、方針を示されました。最優先課題は、End Poio と会員増強です。これを受け、榊原ガバナーは地区スローガンを「未来への架け橋をつろう〜より良い世界をつくり、より大きなインパクトをもたらすために〜」とし地区目標の最初に「地域に役立つ奉仕活動の実践」を掲げられました。地域の抱える課題に対して役立つ奉仕活動を実践する。この奉仕活動を通して、次世代の若者にロータリーへの参加を促したい。ガバナーは地域を「世界をより良くしていくためには、地域の方々の視線で考えることが必要だ。①地域の現状を知ること②現場をしっかりと見ること③自分たちが何ができるかを考え討議すること④実践すること(若い世代を巻き込んで実行すること)。こうした地域に役立つ奉仕活動の積み重ねがクラブの活性化に繋がり、未来への希望となり、未来への架け橋となって、ロータリーの継続的な発展進化」に資するとのストーリーとなっています。私たちの奉仕活動は、地域ニーズに根ざしたものでしょうか？ 独りよがりになっていませんか？ 自分たちだけの自己満足になっていませんか？ 奉仕活動の原点に返って再考して下さいますか。ガバナーの意向を、今後の活動に取り込めるだけ取り込んでいただきたく思います。

私たちの活動の一方の原点は、会員相互の親睦と信頼に裏付けられた絆です。会員の皆さまがそれぞれに、どうすればロータリーをもっと楽しめるか。何が自分自身も楽しめるか、ともに考え行動していきましょう。自分自身が楽しむこと、それが原点であり、会員増強に密接に繋がっているものと思います。

換言すれば、地区スローガンの「未来への架け橋をつくる」とは、種をまき、それを育て花を咲かせる。私たち 2690 地区の一つ一つの奉仕活動というベクトルが合わさって、大きなうねりとなって、さらに大きな力を生み出すことができる、と思っています。それがまた一つのロータリーのマジックであり、存在意義だと考えます。ことばは違えども来間会長のクラブテーマ「いっばい笑顔、地域のために」の下に実践される奉仕活動は、「未来への架け橋」にしっかりと meet しているものと思います。

結び、この1年、平田クラブの会員の皆様方と手を携えて進んで行きたいと思っています。地区大会も迫っています。お一人でも多くの登録とご出席をお願い致します。どうぞ、さらなるご支援ご協力を頂き無事任期を終えることができますよう心からお願いし、お話を終わります。本日はありがとうございました。

## ■ ■ ■ 小汀泰之のガバナー補佐 クラブ協議会 ■ ■ ■

